



グループウェアを活用した 授業力向上ゼミ遠隔プログラムのご案内

石川県教育工学研究会の研究部では、この夏、新たな取り組みを始めます。「授業づくりで悩んでいるのでアドバイスがほしい」、「自分の授業力量形成のために何か新たなことにチャレンジしたい」といった思いを持っているのにも関わらず、なかなか授業構想について吟味する機会がないという方に向け、グループウェアを活用した授業力量形成プログラムを構築しました。顔を合わせて議論する時間の確保がなかなか難しいと思いますので、グループウェアを活用して、他者と授業について吟味できるプラットフォームをご提供します。その後、勤務校が異なる同一学年の若手教員および中堅ないしはベテラン教員をマッチングし、グループを作成します。各プラットフォームでは、それぞれのグループメンバーのみが授業について議論できます。

概要

(1) 応募いただいた方の担当学年および経験年数を考慮し、同一学年の教員をマッチングし、グループ（2～3名程度）を作成します。

※応募前からすでにグループができている方はそのメンバーでも問題ございません。

(2) グループメンバー間で話し合い、共有する実践の教科や単元について話し合います。

(3) メンバー間で共有する実践の計画を話し合います。

(4) 中堅・ベテラン教員が先行して実践に取り組み、板書や授業における記述を記載します。

(5) 若手教員が先行実践の報告を見て、質問をしながら授業を構想し、実践の報告を行います。

ご興味やご質問がある方は以下の担当者までご連絡ください。

連絡先 石川県教育工学研究会研究部長 福田 晃
koufuku54@gmail.com